

タカネトンボ

Platanthera chorisiana (Cham.) Reichb. fil.

ラン科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由 本県での稀産の植物である。(現況:RO)

形態 石川県にはツレサギソウ属植物が10種、変種まで区別されたものを含めると13種類が分布する。うち、10種類が絶滅危惧植物である。もともと、本属植物は互いに類似しているが多く、区別が難しい。本種は唇弁が卵円形で、距は楕円形で短いことが特徴である。茎は高さ8～20cm、地表付近で2枚の円形または広楕円形の葉が対生状に相接して着く。葉は肉質で表面は深緑色。花序は穂状で淡黄緑色の小花が10個内外着く。

国内分布 北海道、本州(東北・北陸)、さらに千島、樺太、カムチャッカ、アリューシャンに分布。

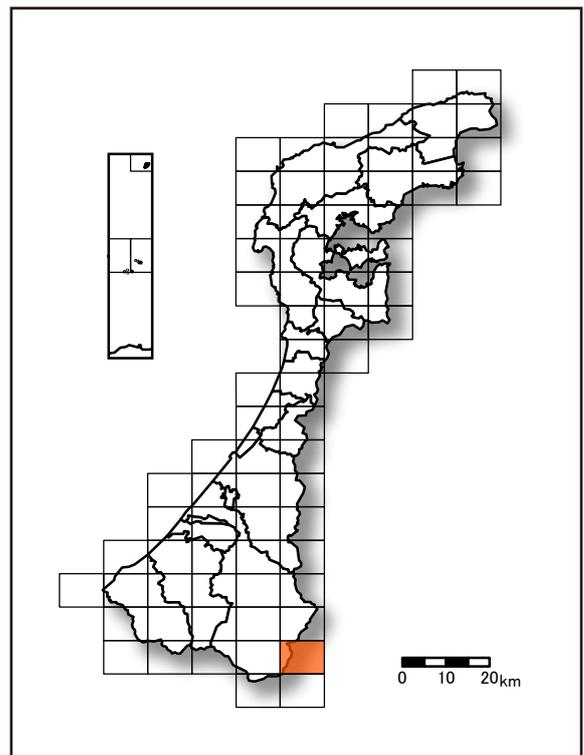
県内分布 白山高地区。

生態など 地生の多年生草本。開花期は7～9月。

生育環境 亜高山帯・高山帯の湿地に生育。

危険要因 不明。

写真(図)はありません。



県内の分布